

# 財っ子通信

平成29年度 第5号

文責 校長：三樹和幸

やりたいこと できることが増え

やらなければならないことが 確実に定着し みんなが伸びる学校

財光寺小学校

電話：54-2825

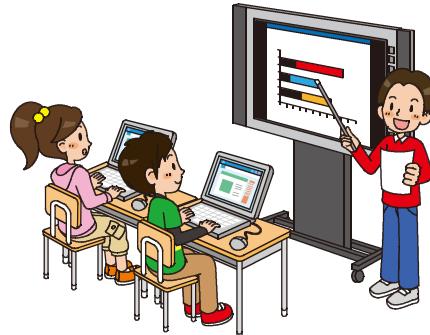
校長 E-mail:

zaikouji-a@miyazaki-c.ed.jp

## 県民総ぐるみ運動

今月31日（火）に、県民総ぐるみ運動の一環で本校で、

- ① 中高生による実践発表
- ② 本校の先生方による授業  
(1年3組、4年3組、6年1組)
- ③ 参加者によるグループ協議



が、行われます。ここに参加するのは、県内の教職員はもちろん(各学校の管理職か地域連携担当職員)、学校教育に協力いただいている企業や個人です。

なぜ、本校で開催されるかというと、本校が、今年の1月に文部科学大臣表彰を受賞したからです。なぜ学ぶのか、なぜ働くのかを問い合わせ生きる力を育むのがキャリア教育です。本校の職員は昨年にも増して魅力的なプログラムを開発しており、その良さを県下に広げる機会にもなっています。

## 職員の動静のおしらせ

4月から、体調不良で休職しておりました、黒木明教諭が復帰に向けての準備を10月2日から始めています。今週からの2週間では、高学年児童に授業で関わります。

予定としては10月27日までです。

## うれしい伝統

先週の木、金曜日に、6年生の修学旅行を引率しました。

そこで嬉しい会話を何度も耳にしましたので、紹介します。

まずは、ガイドさんのお話です。

「これまで何度も、修学旅行のバスガイドをしていますがこんなにオンとオフの切り替えが上手な学校は初めてでした。」  
バスの中で日向が近くなったとき、ガイドさんが涙を流しながら褒めてくださいました。

また、知覧での昼食会場では、スタッフ数名がトイレで

「以前に財光寺小学校が来たときも、態度がすばらしかったけど、今年もすばらしいよね。」  
といった会話をしていました。有り難い伝統です。

それを支える本校の児童と職員に大拍手です。

